



飛驒市

HIDA CITY

No.88

令和8年2月16日発行

議会だより こんにちは議会です



ふるさとシンポジウム (12/18古川中学校)

第5回定例会の概要	2～5	議会トピックス	11
一般質問(9人)	6～10	意見交換会ほか	12

■発行／飛驒市議会 ■編集／広報広聴特別委員会

〒509-4292 岐阜県飛驒市古川町本町2-22 TEL (0577)73-7467 FAX (0577)73-0080 ■ホームページ <https://www.city.hida.gifu.jp>



本定例会は、令和7年度補正予算のほか、指定管理者の指定などを審査するため、12月2日から12月18日までの17日間の会期で開催しました。なお、上程された条例改正や補正予算などの報告1件、承認1件、議案35件、発議1件、意見1件については、すべて原案のとおり承認、可決としました。

本会議審議、委員会審査での質疑応答の主なものは次のとおりです。

前号より内容を集約して掲載しております。

● 福祉に関すること

● 議案第120号 飛騨市保育所条例の一部を改正する条例について

飛騨市立旭保育園の廃止に伴う改正

Q 理解は得られていると思うが、不安の声はあったか

A 通園バスの利用料がかかるが玄関前までの送迎なので理解が得られた

● 議案第121号 飞騨市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について

児童福祉法に基づく乳児等通園支援事業（通称：こども誰でも通園制度）の設備及び運営に関する基準を定めるための制定

Q 保護者のニーズに応えきれていないが、一時預かり事業との差は

A 一時預かり事業と異なり、給付制度であり子供の成長の観点から保育園を一時的に利用いただくもの

● 議案第122号 飞騨市養護老人ホーム設置条例の一部を改正する条例について

契約入所の導入等にかかる養護老人ホーム和光園入所対象者の明確化及び使用料の制定等に伴う改正

Q 室料の上限額は安くすることも考えられるのか

A 実際の契約入所となれば、上限額より金額を抑えた形で設定される

● 病院事業に関すること

● 議案第126号 飞騨市国民健康保険病院事業の設置等に関する条例及び飛騨市国民健康保険病院事業及び飛騨市国民健康保険直営診療所の使用料並びに手数料条例の一部を改正する条例について

飛騨市民病院の病床数の内訳並びに差額室料の単位及び金額を変更するための改正

Q 個室のみならもっと高くて良いのでは

A 他病院はもっと高いが、設備の老朽化などを考慮している

● 行政区に関すること

● 議案第118号 飞騨市行政区等設置条例の一部を改正する条例について

宮川町の打保区、戸谷区、塩屋区、中沢上区を統合し、新たに金清区として当該条例に位置付けるもの

Q 今後、宮川町において統合する話はあるか

A 今のところはない

● 土地改良事業に関すること

● 議案第129号 飞騨市農地中間管理機構関連土地改良事業に係る特別徴収金に関する条例について

農地中間管理機構関連土地改良事業の農用地が、目的外の用途に供された場合等に特別徴収金を徴収するための制定

Q 条例制定の時期はいつか

A 令和8年度に袈裟丸地区にて県事業が予定されているため4月1日から施行する

● 市有施設の指定管理に関すること

● 議案第117号 指定管理者の指定について（飛騨市河合健康増進施設（ゆうわ～くはうす））

指定管理者 株式会社飛騨ゆい

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

● 議案第119号 指定管理者の指定について（飛騨市種蔵山里の暮らし体験施設）

指定管理者 合同会社サステナブル宮川

指定の期間 令和8年4月1日から令和11年3月31日まで（3年間）

Q 業務執行役員とは何か

A 合同会社法で定められた3者が役員となっている

● 議案第124号 指定管理者の指定について（飛騨市神岡ことばの教室）

指定管理者 社会福祉法人飛騨市社会福祉協議会

指定の期間 令和8年4月1日から令和11年3月31日まで（3年間）

Q 有料利用者の見込み数は少子化に伴う人口減で積算されているのか

A 実際の神岡地区の子供の数で積算をして、少し減っていくという想定にしている

● 議案第125号 指定管理者の指定について（飛騨市障がい者グループホーム）

指定管理者 社会福祉法人吉城福祉会

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q 利用者は満室だが、それ以上の利用者はいないのか

A もう少し重度の方を入れると若干足りないが、現在はちょうど良い

● 議案第127号 指定管理者の指定について（飛騨かわいスキーフィールド）

指定管理者 株式会社飛騨ゆい

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q ゲレンデ規模の縮小は検討したのか

A 今年度の夏から検討し関係団体からヒアリングした結果であり、収支についても見直した

●議案第130号 指定管理者の指定について（飛騨市奥飛騨山之村牧場）

指定管理者 山之村牧場株式会社

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q 山之村牧場の事業内容に変更はあるか

A 不採算部門を縮小し、採算の取れる事業に注力していく

●議案第131号 指定管理者の指定について（数河グラウンド）

指定管理者 数河高原観光協会

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q 数河グラウンドの利用者数のピークはいつか

A コロナ禍前には年間2万2千人の利用者があった

●議案第132号 指定管理者の指定について（古川ふれあい広場施設）

指定管理者 株式会社飛騨ゆい

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q 冬期を除いた稼働率は

A GW中や夏休み期間はサッカー大会の開催により予約で一杯になるが、平日は空きもみられる

●議案第133号 指定管理者の指定について（アスク山王）

指定管理者 株式会社飛騨ゆい

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

●議案第134号 指定管理者の指定について（やまびこ館）

指定管理者 株式会社飛騨ゆい

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q 常連客とそれ以外の客の割合は

A 割合は把握していないが、天生温泉の散策とセットにした宿泊プランと釣り客に特化した宿泊プランなどで新規客を獲得していきたい

●議案第135号 指定管理者の指定について（ふるさと山荘ナチュールみやがわ）

指定管理者 株式会社R a d i x

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q 施設長は地元の人を雇用する予定か

A 現地に精通した人をと考えているが、市からは正式には働きかけていない

●議案第136号 指定管理者の指定について（まんがサミットハウス、宮川温泉おんり～湯、アゴラ広場、カフェテリア白木ヶ峰）

指定管理者 合同会社P A S S

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q 審査上の評価が高いが、要因は

A 若いメンバーの発想により、誘客を図る点を評価した

●議案第137号 指定管理者の指定について（流葉交流広場、流葉自然休養村運動場）

指定管理者 流葉観光開発協同組合

指定の期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

Q 指定管理料は指定管理者となる組合の運営経費に回ることは無いか

A 市のグラウンド管理経費に対して支払われるもので、そのようなことはない

● 選挙公営にすること

●議案第107号 飛騨市議会議員及び飛騨市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例について

物価の変動等を踏まえた公職選挙法施行令の一部改正に伴い、国政選挙における選挙運動用ビラの作成等の公営に要する経費に係る限度額が引き上げられたことから、公職選挙法施行令に規定する額を準用している飛騨市議会議員及び飛騨市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正を行うもの

Q ポスター、ビラ掲示数の枚数の見直しは

A 他市の動向を見て今後検討したい

● 火災予防にすること

●議案第128号 飛騨市火災予防条例の一部を改正する条例について

岩手県大船渡市林野火災の教訓を踏まえた今後の消防防災対策の推進について及び林野火災の予防及び消火活動についてが改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの

Q 市民への周知の仕方は

A 同報無線や市ホームページで周知し、必要に応じて警戒パトロールも考える

● 職員の定数にすること

●議案第108号 飛騨市職員定数条例の一部を改正する条例について

定例会の概要

消防機関の職員定数見直しに伴う改正

Q 条例施行は令和8年4月だが、消防職員はそれから人材確保するのか

A 平滑的に採用し令和8年度は3人の採用予定である

● 職員の給与等に関すること

● 議案第109号 飛驒市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

● 議案第110号 飛驒市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告に基づく職員及び一般職の任期付職員の給料表及び期末手当、勤勉手当の支給月数の改定等に伴う改正

Q 具体的にどれくらい改正されるのか

A 行政給与表1の改定率は1級が5.2%、7級が2.8%の上げ幅となる

● 議案第111号 飛驒市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

● 議案第112号 飛驒市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

● 議案第113号 飛驒市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告に伴う国の特別職の例に準じ、一般職の期末手当の支給月数の引き上げに合わせて、常勤の特別職、教育長、市議会議員の支給月数を改正するもの

● 予算に関すること

令和7年度 補正予算

● 議案第138号 令和7年度飛驒市一般会計補正予算（補正第3号）

2億2,580万円を増額、補正後の予算額は222億6,932万9千円

● 議案第139号 令和7年度飛驒市国民健康保険特別会計補正予算（補正第2号）

事業勘定の103万3千円を増額、補正後の予算額は26億104万3千円、直営診療施設勘定の251万8千円を増額、補正後の予算額は2億444万1千円

● 議案第140号 令和7年度飛驒市介護保険特別会計補正予算（補正第2号）

保険勘定の885万7千円を増額、補正後の予算額は34億9,439万6千円、事業勘定の35万3千円を増額、補正後の予算額は1,235万3千円

● 議案第141号 令和7年度飛驒市下水道汚泥処理事業特別会計補正予算（補正第2号）

165万1千円を減額、補正後の予算額は1億8,765万1千円

企画部

Q 地域おこし協力隊定住起業補助金は次年度以降の予定なのか

A 次年度以降は未定である

市民福祉部

Q 市内の8050問題（80代の親が50代の子供の生活を支えている家庭の社会問題）は把握しているか

A 日々の相談で対応して把握に努めている

農林部

Q Jクレジット制度（温室効果ガスの量をクレジットとして国が認証する制度）の登録は来年の予定か

A 本年度中に申請の予定である

商工観光部

Q ビジネスサポートセンターのリニューアルの内容は

A 基準に沿い脆弱性、デザイン性等を見直しコスト面もリニューアルで抑えられる

基盤整備部

Q 県営事業負担金の内訳は

A 国道471号や宮城橋など当初予算より不足した分である

教育委員会事務局

Q 市コミュニティ施設のトイレ洋式化や段差バリアフリー化の予定は

A 利用者にアンケートを取っており必要な対応をしていく

● 報告に関すること

● 報告第7号 損害賠償の額の決定について

公用車による車両損害事故における損害賠償の決定

● 専決処分の承認に関すること

● 承認第4号 令和7年度飛驒市一般会計補正予算（専決第1号）

【専決第5号】ふるさと納税の増額に伴う補正

議員提出議案の廃案について

令和7年第3回定例会にて、発議第3号 議員制度検討特別委員会設置に関する決議が提出されましたが、委員会付託をせず閉会となつたため、審議未了により廃案となりました。

● 委員会提出議案

● 発議第4号 議会改革等調査特別委員会設置に関する決議（賛成者多数で可決されました）

(目的)開かれた議会の構築並びに時代に即応した議会活動の充実を図るために、議会改革を推進することを目的とする。

- 議会活動の充実に関する調査研究
- 議員のなり手不足に関する調査研究
- その他議会改革に関すること

〈審議の流れ〉

委員定数を「7人」から「議員全員」にする修正案が提出され、それに対する反対討論、賛成討論があり、修正案の採決が行われ賛成者少数で否決されました。その後、原案に対する反対討論、賛成討論があり、原案の採決が行われ賛成者多数で可決されました。

採決	佐藤	中田	小笠原	水上	上ヶ吹	森	井端	澤(議長)	住田	前川	野村	籠山	高原
修正案	○	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○
原案	×	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×

賛成:○ 反対:×

◆ 討論 ◆

議案第113号 飛騨市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について（賛成者多数で可決されました）

反対討論

籠山 恵美子 議員

この条例改正は議員の期末手当の引き上げ提案である。議員13人で21万1千円だが、市民への影響として「財政負担の増加」と改正要旨にある。その通りである。この年末、賞与が出る小規模事業所はほとんどないと聞く。そういう中で、議員だけあたりまえのように税金から期末手当という名の賞与をいただくことができるのか。

この改正には、議員の矜持、人としての矜持として賛成すべきでない。

賛成討論

小笠原 美保子 議員

本議案は議員自らの判断による恣意的な引き上げではなく、客観的にかつ中立的に示された人事院勧告に基づくものであり、公平性と透明性を確保した制度に沿った改正である。

議員として、その報酬額に見合う仕事をしっかりとし、議会の役割を正面から見つめ直すための一つの対応であると受け止め議会の多様性を確保し今後、議員になりたいと思われる方の層を広げ、とりわけ若い方々への環境整備にも繋がることになり得ると思い、議案第113号に賛成する。

議案第126号 飛騨市国民健康保険病院事業の設置等に関する条例及び飛騨市国民健康保険病院事業及び飛騨市国民健康保険直営診療所の使用料並びに手数料条例の一部を改正する条例について（賛成者多数で可決されました）

反対討論

籠山 恵美子 議員

この改正は21床削減を見込んだ上の差額ベッドの料金引き上げである。市民生活が物価高騰で窮しているさなかでの引き上げは容認できない。

自治体病院の役割は、民間ではむずかしい「不採算部門」やへき地医療の「政策医療」を担うもの。国の医療抑制策が大本の原因だが、それに屈服した病院経営では市民の命と健康は守れない。

賛成討論

中田 利昭 議員

条例改正は、市民病院の病床を一般病床60床体制に再編し、病室区分と差額室料を見直すものである。平均入院患者数の実績から受け入れ体制は維持可能であり、限られた医療人材を集めることで、現場負担の軽減と医療の質向上が期待される。多人数部屋はこれまでと差額無し、個室は環境価値に応じた負担とすることで受益者負担を適切に反映する。夜勤体制の改善や収支の安定化にも資する、現実的で必要な再編である。

議案第138号 令和7年度飛騨市一般会計補正予算（補正第3号）（賛成者多数で可決されました）

反対討論

籠山 恵美子 議員

議案第113号の条例改正による議員の期末手当引き上げ額が、この補正予算に計上されている。連動しているので整合させるため反対する。

賛成討論

井端 浩二 議員

各部署の人事院勧告に基づく職員人件費等の調整や空き家の家財道具処分費等の増加に伴う補助金、当初の想定よりえてきた特別障がい者手当、重度心身障がい児福祉手当の不足分、希望者が増加してきた帯状疱疹の定期予防接種の不足分、農業担い手への農地集積・集約化に取り組む地域への協力金、県道改良事業負担金の増額補正など、どれも飛騨市にとって必要な補正であり、今議会の補正予算には賛成する。

議案	佐藤	中田	小笠原	水上	上ヶ吹	森	井端	澤(議長)	住田	前川	野村	籠山	高原
第113号	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
第126号	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
第138号	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○

賛成:○ 反対:×

一般質問



まえかわ 文博 議員

報酬や費用弁償の見直しは？

①各種委員の報酬が少ない。特に選挙立会人は最低賃金割れの時給666円。②自家用車利用の費用弁償（交通費）の見直しは？

答弁 ①基本となる日額を現在の6,000円から12,000円に引き上げる方向で検討。投票立会人の報酬は日額12,000円から12,400円へ。②燃料代への費用弁償として1kmあたり20円、さらに車両の減価償却分の一部弁償として1kmあたり20円を上乗せし、合計で40円とする。

神岡のショートステイ事業について？

①神岡地区でのショートステイについて、市としてどのように受け入れ態勢を整えていくのかが重要。飛騨市の考えは？

答弁 ①ショートステイは平成27年の開設以降、

会議録はこちらから▶



概ね2,000万円以上の赤字が続いている。これが主な原因となって法人全体の経営が悪化している。直近5年間では、旭ヶ丘ショートステイ単独で年間約3,300万円の赤字、特養と合わせると約4,000万円の赤字。市としてはまず受け入れ先の調整支援、緊急支援として古川や富山方面への移送に介護タクシーなどを利用した場合の支援を検討している。

緊急銃猟と森づくり構想について？

①緊急銃猟に対応するハンターと訓練は？②森づくり構想の方向性は？

答弁 ①緊急銃猟研修会と実地訓練を実施。緊急銃猟に対応するハンターは、鳥獣被害対策実施隊員88名の中から選出し協力を依頼。②基本理念は「多種共存の森」。主伐・再造林を進める森林、間伐を繰り返す人工林の針広混交林化や天然林の大径木化、また集落周辺の森林整備を進めていく方針。この方針はクマの人里への誘因を減らし、長期的な出没抑制につながる。

[YouTube ▶](#)



おがさわら 美保子 議員

クマ出没に対する地域体制について

市民の安心安全のために継続的な対策と取り組みを①クマ対策と制度について②地域の環境整備と予防対策について③通学路における安全対策について④学校現場の対応策について

答弁 ①②人の生活圏にクマを誘引しない環境を作るため放任果樹の伐採費用の補助制度がある。個体数の増加が原因であり捕獲・駆除で適切な管理が重要。猟友会と調整し捕獲期間の延長の検討と対策の基本を徹底する。銃猟免許取得の支援制度や研修・訓練の支援で人材確保を進める。③各学校の教職員・保護者で見回りを実施している。クマが出没した地域では学校から自宅前までスクールバスで送迎対応している。④河合町や宮川町、山之村地区では出没や被害に留意している。

河合小学校裏には侵入を防ぐ柵の設置、山之村小中学校では市有林内の刈払い、鉄柵の設置し直しなど対策を行った。

サイバーセキュリティ対策について

ICT活用が広がる中、安全確保が非常に重要な①学校のICTのセキュリティについて②防災・防犯システムのセキュリティについて③市役所のシステム管理・体制について④外部委託先の情報漏えい対策について

答弁 ①ファイアウォールの設置、アカウントとパスワードの厳格な管理を行っている。②防犯カメラは全てスタンドアローンで管理しネットワークに接続していない。ガイドラインも定めている。③国の推奨するセキュリティモデルの機関業務、一般行政業務、インターネット業務を完全3層分離したαモデルを採用している。④飛騨市セキュリティ対策基準に規定し委託業者も遵守するよう定めている。

[YouTube ▶](#)





◀ 会議録はこちらから

一般質問



すみだ きよみ
住田 清美 議員

マイクロワークについて

①取り組みについて②働いて

もらい方改革について③超短時間雇用について

答弁 ①市内企業への浸透が必要である。②県補助金や市独自のメニューもあり、組み合わせて活用いただきたい。③「ふらっとジャストフィット就労」と名付けた柔軟な支援を始めている。

不登校児の対応について

①状況について②出席の定義について③居場所づくりについて④学校作業療法士との関わりについて

答弁 ①100名程度の児童生徒について毎月各校と情報を共有し、継続的な支援を行っている。②グリーンルームや市外のフリースクールについては、出席状況や活動の様子を確認しながら積極的

に出席扱いとしたい。ハルジオンについては、今後可否を判断していく。③公設のフリースクールは検討していない。④支援を必要とする児童生徒を早期に作業療法士につなぎ、適切な支援を行っていく。

部活動の地域クラブ移行について

①平日の取り組みについて②指導者確保について③移動方法について

答弁 ①令和8年4月からは、平日、休日ともに地域クラブとしての活動に移行する。②部活動の外部指導者や兼職兼業を申請した教員等により確保できている。今後も人材バンクの運用を進めたい。③現在、合同で活動する場合はスクールバスの運行や公共交通路線バス乗車券の発行並びに保護者が送迎をした場合は移動費の補助をするなど負担軽減を行っている。4月以降も継続の予定である。

[YouTube ▶](#)



こみやま えみこ
籠山 恵美子 議員

職員の兼業許可制度と市民への影響について

①兼業の職種全面解禁に問題はないか②「兼業が地域経済を圧迫しないこと」とは③兼業推進は、職員のワークライフバランスを捨てることにならないか

答弁 ①3つの基本原則「公務能率」「職務の公正」「職員の品位」が確保されれば兼業許可ができる。②地元の営業を圧迫しないよう、市独自に規則に定めたもので場合により許可の取り消しができる。③兼業は職員が自発的に申請するので、ノー残業デイなどをうまく活用できれば特に問題ないと考える。

市の医療・介護の抜本的見直しについて

①市民病院の病床削減で、将来の市民医療は守

れるか②介護保険第10期計画はどのように検討しているか③介護保険の地域支援事業を拡充すべき

答弁 ①飛騨市の医療を守るためにには、医療従事者の確保、病院間の役割分担と連携体制の構築が重要であり、これらの議論を本格的に進める必要がある。②③準備基金等は保険料負担軽減のために使用することを見込み、第10期計画で適正に活用し保険料を設定する。地域支援事業は認定未取得者にも市独自事業として実施可能である。

物価高騰での具体的な生活支援について

①いきいき券の拡充を②補聴器補助の拡充を③高校生のタブレット購入に助成を④中学生の給食費を無償に⑤水道基本料金の免除を

答弁 ①追加交付を予定。②上限5万円を検討。③実施しない。④市単独での実施はない。⑤物価高騰対策に盛り込む。

[YouTube ▶](#)





なかだ 利昭 議員

AIの進化に対する飛騨市の対応について

①行政事務の大規模AI化について②医療・介護分野AGIの統合について

答弁 ①職員数の制限の中、AI技術の活用は重要な課題であるが、数億円規模のシステム改修が必要になり現実的ではない。また、急速に進化するAIにロードマップを作るのは意味がない。②議事録の作成はすでにAIを活用しているが、現場では触れる場面が少ない。今後AIの基礎知識や技術を向上させるのが先決。

民間企業への AGI 導入支援について

①AGI導入支援補助金の創設について②民間向けAGI研修について

答弁 ①AGIの現状はまだ理論上の存在であり、現在の主流は特定のタスクに特化したAIである。

平均的な利用料は、月額で数千円から数万円程度であり、十分事業所の経費で対応できるものと考えており補助金導入は現時点では考えていない。今後、汎用的な知能を持ちビジネスや社会に革命的変化をもたらすと期待されているAGIが主流になり、コスト面がはっきりしたところで検討する。②AGIを対象とした研修は行っていないが、AIについては各団体向けにセミナーや体験会等を開催している。こんごもAGIを含めてニーズが高まり次第スピード感をもって対応したい。

AGI 総合計画策定について

①AGIを前提とした未来都市モデルは

答弁 ①AGIは、まだ技術、法制度、倫理などに関しては流動的である。過度な先行投資や特定ベンダーの固定化はリスクも伴うので大規模に行うより小さく生んで、早く学び、成果を素早く吸収するような方向で行きたい。まずは職員が使って体験することである。 [YouTube ▶](#)



もり 森 要 議員

農業振興地域整備計画の基礎調査について

今年度上町地区から調査を始めると聞いていた。調査の進捗状況と見えてきた課題は。

答弁 県内でも実績のある調査会社と5月に委託契約し、現行の農業振興地域整備計画書、農地基本台帳、土地課税台帳、土地利用計画図などを照らし合わせて、古川町地区の基礎調査をすすめている。見えてきた課題は、本来であれば農用地区域として位置づけることが適当と考えられる農地が、白地となっている箇所が確認されたほか、逆に農地として継続性や集団性が十分でない、いわゆる点在のうちが農用地区域に含まれているケースがあるなど、いくつかの課題が明らかになったところである。これらの現状は、将来の営農環境の維持や農地の保全を考える上で計画の妥当性や実

効性に影響を及ぼすものであることから、今回の基礎調査の結果を踏まえ、農用地区域の線引きの適正化を図る必要があると考える。

地域営農構想の策定について

令和6年12月議会で、地域営農システム構築の必要性を述べ、7年度よりこの構想の策定をしている。構想策定の過程から見えてきた課題は。

答弁 今年度は古川町の策定を目標に、1ha以上の水田を耕作している農業者へのアンケートや意見聴取を進めている。高齢化と、後継者問題の不安、農業機械の導入の問題等構造的・地域的課題が明らかになってきている。土地改良事業による農地の規模拡大と集約化の推進、農業機械共有化や共同作業体制の構築支援、意欲ある担い手の育成・確保、地域全体で営農を支える協働体制の整備等を構想の方向性として整理し、今年度中の策定に向けて取りまとめを行う。



[YouTube ▶](#)



◀ 会議録はこちらから

一般質問



の むら かつのり
野村 勝憲 議員

待った無しのクマ対策は

10、11月に石破前総理、赤澤経産大臣、経産省と愛知県他10自治体2企業訪問。得た知見を参考に①下呂市はクマ対策本部を設け2回の会議を経て、獣友会に2時間2万円支給等緊急対応。飛騨市も獣友会、警察、区長会等とクマ対策本部設置を。②高山市はクマよけ鈴を小中学生に3,600個と希望する高校生に配布。飛騨市も子供達の安全の為、クマよけ鈴を購入し貸与すべき。③里山周辺の黒内果樹園や未真、街中に近い宮城町や古川駅東にもクマが出没。匂いで誘因する本庁舎裏庭の蜂蜜、金森町猫の店、瀬戸川の鯉等地域にクマが近づかない対策が必要。

答弁 ①現時点では常設の対策本部の設置は考えず、獣友会、警察、区長会等との連携強化を図る。②必要な地域で鈴をつけ登校している。③地域の要望には応え、速やかに対応する。

観光地の現状と今後の観光振興について

都竹市政「観光」を1丁目1番地に10年。その成果出ず旅館や飲食店の廃業が続く。高山、下呂、白川は「人と金」の取り込みに成功し稼ぐ観光地となり格差拡大。①今後稼ぐ観光地にする振興策は。②宿泊税高山4億円下呂2億円、白川駐車料金倍増し数億円が年間の観光振興費、市は何を財源に。③北飛騨の暮らし文化を体験する修学旅行の誘致を。

答弁 ①地域の魅力を発展させ、持続可能な観光地に。②国・県の補助金とふるさと納税。③修学旅行を受け入れる事業者には支援していく。

薬草の商品開発とブランド化について

私は視察した宇陀市の薬草事業をヒントに化粧品会社他、飛騨市の薬草入り商品開発を提案。市の薬草事業として産業化の実現は。

答弁 まずは小さな一つ一つの事業を積み上げていく。

[YouTube ▶](#)



じょう が ふき とよたか
上ヶ吹 豊孝 議員

山田湖の治水と下流域の安全について

線状降水帯が発生した場合、山田湖の貯水能力は大丈夫か、また下流の神岡町内の山田川沿いの被害が出ないか心配である。

①ダム湖内の堆砂除去は②ダム湖内の雑木除去を③山田川下流域の安全確保は

答弁 ①毎年1回の点検を実施、堆砂量の状況把握を実施している。堆砂量は6年前とほぼ同様の数値であり、現在のところ問題はないが、日常の巡視をもとに適正な維持管理に努める②令和3年度に伐採を行い、現在の所ダム機能を妨害するものではない③古川土木事務所では、堆積土砂や雑木処理について定期的にパトロールを実施し地元区からの要望などで現場管理を行い、毎年河川堤防の点検を実施し、異常があれば補修等の検討を行う。

神岡町ショートステイ休止について

旭ヶ丘ショートステイが来年3月末で休止する。地域の介護を支えてきた重要なサービスであり、利用者や家族に大きな不安を与えている。

①空床型サービス移行問題は②ショートステイ移行計画は③団塊世代の対応は④説明会での意見は

答弁 ①神岡地区で新たなショートステイ事業は人材確保が困難で、特養老人ホームたんぽぽ苑で空床を利用することになる②1月に4床、2月に6床と段階的にショートステイ用のベッドを確保。一時的に特養の入所が難しくなる可能性がある。③全国的には2040年に要介護認定者がピークと言われているが、飛騨市内では既にピークは過ぎているので大きな問題は無い。しかし、医療・介護スタッフ確保は引き続き対策を講じる④4月以降の在宅生活に不安を感じている声や山之村地区への送迎、食事介助は従来通り対応可能との事。

[YouTube ▶](#)





みづかみ まさひろ
水上 雅廣 議員

畜産農家支援について

現状分析も踏まえ、飼料価格の高騰や導入資金の貸し済りなどに対する支援を講じることができないか。

答弁 導入資金については、市の「肉用繁殖雌牛導入基金」の返済方法を5年目一括返済から4年分割返済に変更することや、粗飼料購入支援を重点的に実施することが必要であると考えている。

物価高騰対策について

重点支援地方交付金について、国は推奨メニューを提示しているが、現時点で飛騨市としてどのような対策を検討されているのか。

答弁 「水道基本料金の減免」と「いきいき券の追加配布」を行いたい。「全市民にごみ袋を配布」「子供版いきいき券」についても検討している。また

別枠措置の食料費高騰対策は、地域電子通貨「さるぽぽコイン」を活用したポイント還元が有効と考えている。産業支援については、省力化とか生産性向上につながる設備投資、地域産業の維持に資する支援を中心に、賃上げ環境の整備と整合性の取れた施策にしたい。1月中に臨時議会を招集し補正予算を上程したい。

指定管理施設等の今後について

施設の用途変更や廃止、民間譲渡など、施設の今後の在り方を検討する協議機関が必要ではないか。

答弁 来年度から市民の代表10名程度を委員とする検討委員会を設置したい。各施設の現状や課題、背景にある要素、そうしたものを共有して丁寧に手順を踏む必要があると考えている。



YouTube▶

臨時会の概要

第1回臨時会を1月21日に開催し、次の3案件について審議し原案のとおり可決しました。
本会議、委員会審査での質疑応答の主なものは次のとおりです。

● 損害賠償に関すること

● 議案第1号 損害賠償の額の決定について

市所有のロータリー除雪車による車両等損傷事故における損害賠償額の決定について議決を求めるもの

Q 市側と相手方の過失割合が50対50なのは妥当なのか

A ドライブレコーダー等の調査結果から、双方に過失があり判例に基づいて過失割合を認定した

● 予算に関すること

令和7年度 補正予算

● 議案第2号 令和7年度飛騨市一般会計補正予算（補正第4号）

国の補正予算等に伴う物価高騰対応に係る補正

3億6,673万9千円を増額、補正後の予算額226億3,606万8千円

● 議案第3号 令和7年度飛騨市水道事業会計補正予算（補正第2号）

国の補正予算等に伴う物価高騰対応に係る補正

収益的収入の1,100万円を増額、補正後の予算額5億7,125万9千円

Q ゴミ袋の無料配布は極小サイズを使用している人もみえるので、極小サイズも選択として追加できないか

A 調整して追加させてもらう

Q 市内事業者への設備投資の支援（上限50万円）はどれくらいの規模を想定しているのか

A 中小企業のヒアリングにより数社から要望もあり、予算額2,000万円を計上した

常任委員会の調査活動の状況

常任委員会では、それぞれが所管する事務事業について、先進地における事例調査・研究(管外調査)や市役所での調査(所管事務調査)を実施しました。今後は、調査結果をまとめ、状況に応じて追加調査や市に対して要望します。

産業常任委員会

● 管外視察【10月14~15日】

- ① 止利仏師伝説による観光振興策について〈奈良県北葛城郡河合町〉
- ② 薬草のまちづくりについて〈奈良県宇陀市〉

● 所管事務調査【11月12日 市役所】

- ③ 薬草団体からのヒアリング、薬草ビレッジ構想推進プロジェクトについて
(N P O 法人薬草で飛騨を元気にする会、かわい野草茶グループ、商工観光部)



① 奈良県河合町での視察



② 宇陀市での視察



③ 関係部署からのヒアリング

委員会報告の詳細内容は、
こちらでご確認いただけます



古川西小学校6年生児童が議場見学

11月26日、古川西小学校6年生児童40名が社会科学習の一環として議場見学に訪れました。

ねらいは、議会のしくみや働きについての理解を深め、自分たちのまちにも日本国憲法の国民主権の考えが生きていることを理解するものです。

澤議長によるレクチャーを受けながら、実際に議員席や理事者席に座り、本番さながらに質問をしたことに対して、児童が答弁するなど模擬議会を開催しました。訪れた児童はモニターに映し出された自分の姿に感嘆するほか、操作席に興味を持つなどそれぞれの思いで楽しんでいました。



傍聴席での様子



操作席での様子

定例会最終日の12月18日「外国人観光客のレンタカー利用に関する意見書」を原案可決しました。

当市を含む飛騨圏域は、国際観光都市の高山市、日本三大名泉の下呂市、世界遺産の白川郷を擁しており、コロナ禍を経た今、近年の円安の影響からもインバウンド需要は大きく回復し、外国人観光客を見かけることは日常化するとともに、季節を問わず観光地以外にも姿を見かけるようになり、大幅に増加している。

それに伴い、当市を訪れる外国人観光客は他市村に比べれば少ないものの、観光スタイルの変化もあり、レンタカー利用の個人客が頻繁に見られるようになっている。

そういった中で昨今、外国人観光客がレンタカーを利用し、慣れない雪道を運転して訪れる機会が増え、中には冬装備をしないで訪れたことにより雪道でスタックし基幹道路をはじめとする長時間の通行止めの原因となるケースや、運転できなくなった車両の路上放置のほか、冬季以外のレンタカーの利用においても、日本の交通ルールの理解不足などにより、市民生活に悪影響を及ぼす事態が散見されるようになってきた。

これまで、国では、コロナ禍前から増加する外国人観光客の車両運転の対策として、外国語表記の注意啓発パンフレットの作成やレンタカー事業者を通じた注意啓発、そして令和7年10月からは、外国で取得した運転免許を日本の免許に切り替える「外免切替」手続きを大幅厳格化されるなど対策を講じてきた。

国におけるでは、地域で生活する市民も、訪れる観光客もお互いに快適な環境で過ごすことができるよう、これまでの注意啓発などの取り組みの一層の強化と、レンタカー事業者に対し、利用の行先に応じた冬用タイヤの着用の確認、着用義務化を求めるとともに、降雪・凍結地域における冬用タイヤ未着用車両の事故に対するレンタカー事業者の責任を明確化することや、外国人にもわかりやすい道路標識の見直しなど、更に踏み込んだ対策を講ずるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書をまとめ内閣総理大臣ほかに提出しました。

令和8年第2回定例会 日程予定

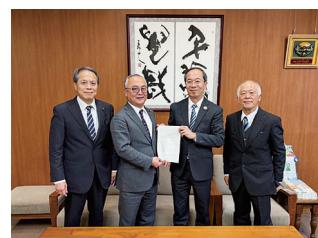
2月24日(火)	本会議(開会日)	10日(火)	予算特別委員会(補正予算)、本会議
3月 4 日(水)	一般質問(1日目)	11日(水)	予算特別委員会(1日目)
5 日(木)	一般質問(2日目)	12日(木)	予算特別委員会(2日目)
6 日(金)	一般質問(3日目)	13日(金)	予算特別委員会(3日目)
9 日(月)	常任委員会(付託案件審査)	17日(火)	本会議(閉会日)

※日程は議会運営委員会で協議し変更となる場合があります

市政に関する要望書提出

議会として調査してきた事案や市民との意見交換会など議会活動を通じて得られた意見について、総務・産業常任委員会で協議検討を重ね、次の項目について12月11日、市に対して要望書を提出しました。

1. 養護老人ホーム和光園の運営について
2. 薬草のまちづくりについて
3. 道の駅イベントについて
4. 奈良県河合町との交流について



市長に要望書を渡す議長、各委員長

市民の声を議会へお届けください!!

議会活動が身近な存在となるよう、市民の皆さんから幅広くご意見やご提案をお気軽にいただけるようにしております。右下にある二次元コードを読み取り、必要項目を入力のうえ送信してください。

寄せられたご意見は、広報広聴特別委員会で精査し、紙幅の許す限り「議会だより」で紹介します。

また、いただいたご意見やご提案で議会として取り組んだものは「議会だより」で報告します。

※匿名でのご意見は受け付けることができません。



寄せられたご意見を紹介します。

- ◆ 電気自動車の新規購入補助金が制度化されている一方で、市内に充電設備がほとんどない。観光客へのサービスと住民サービス両面で、少なくとも、市役所には高速充電設備及び普通充電設備があって当然ではないか